



DJ EFFECTOR

DWG-X1

取扱説明書

意主この土用効
 意主この土全定
 具 料 の 耐 本
 論 題 と 稱 各 の 備 各
 説 解 用 対 野
 料 計 必 主
 アにこバコーサーにて

意主この土用効

アにこの取説

、アにこの取説を大切にしてください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。

アにこの取説

、アにこの取説を大切にしてください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。

アにこの取説

中、アにこの取説を大切にしてください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。

アにこの取説

合致する場合はお問い合わせください。また、お問い合わせください。また、お問い合わせください。また、お問い合わせください。

バスタクス株式会社

〒154-0023
 東京都世田谷区若林 1-18-6
 TEL 03-3412-7011 FAX 03-3412-7013
 Web : www.vestax.co.jp
 Printed in JAPAN

アにこの意主の取説

、アにこの意主の取説を大切にしてください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。また、取説を大切に保管してください。

ごあいさつ

この度は、ベストクス ダイナミックフィルター DWG-X1をお買上げ戴きまして誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

目次

使用上のご注意	1
安全上のご注意	2
本機の特長	3
各部の名称と機能	3
接続例	5
使用例	5
主な仕様	6
保証、アフターサービスについて	7

使用上のご注意

電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行ってください。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスをもつ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、強く絞った布で汚れをふき取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないで下さい。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの店または、当社商品の取り扱い店にご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因となりますので、スイッチ、ツマミ、入出力端子などに過度の力を加えないで下さい。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐためプラグを持って行ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。
- 輸送や引越しの際は、この機器がはいっていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。

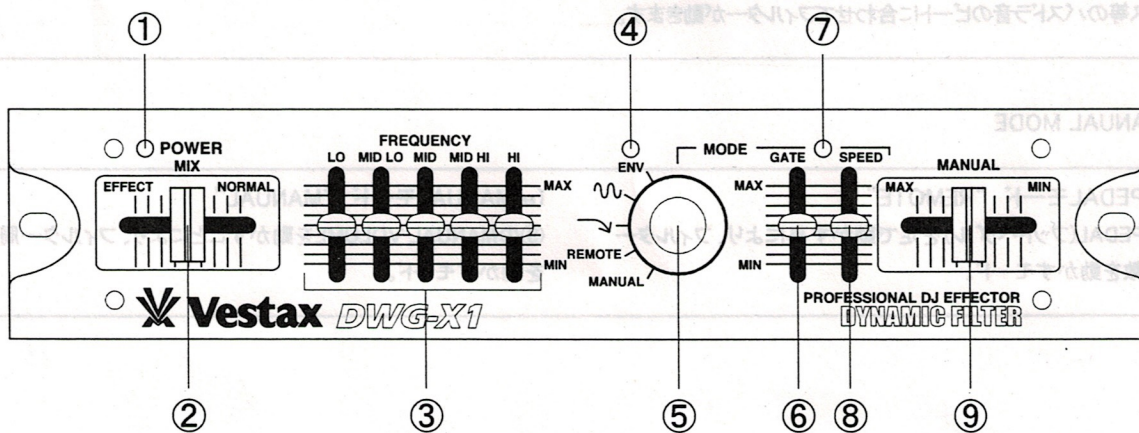
本機の特長

“音を加工する”というエフェクター本来の基本概念を重視し、ベスタスの長年のアナログ回路技術を結集したダイナミックフィルターエフェクター。

- ベスタス独自のアナログ回路技術により、独特のワウフィルターサウンドを演出します。
- ワウ・フィルター効果の基となるエフェクト音を、5本のEQフェーダー(Low / MID LOW / MID / MID HI / HI)によって簡単に加工可能です。
- ワウ・フィルター動作は、スライドフェーダーによるマニュアルモード、フットペダル(別売)によるペダルワウモード、入力音に反応するオートワウモードの3モードがあります。
- オートワウモードは、エンベロープ・LFO・DOWN TYPEの3つのモードとGATE・SPEEDによる設定で、多彩なワウ・フィルターニュアンスを演出します。
- バイパス音/エフェクト音の切替には、MIXフェーダー機能を採用。DJ現場で必要不可欠なクロスフェードMIXの感覚でエフェクト効果を引き出せます。
- 入力は、様々な機器との接続を可能にするPHONO/LINE/CD切替接続方式。
- 筐体サイズはハーフラックサイズ。入力端子部の機構により、ターンテーブルとミキサー間に設置する縦置きと、エフェクターラックによる横置きでの操作が可能です。

各部の名称と機能

フロントパネル



① POWER INDICATOR

電源ON状態で赤く点灯します。サイドパネル面DCジャックに付属のアダプター(DC-15)を取付けてください。

② MIX VOLUME

ノーマル音とエフェクト音をMIXするボリューム。

③ 5BAND FILTER EQ (LOW / MID LOW / MID / MID HI / HI)

ワウフィルター自体の音色(ワウフィルター特性)を設定するEQフェーダー。EQは5バンド(LOW / MID LOW / MID / MID HI / HI)のBPF方式。ボリューム上方向でその周波数域のピークがブーストされます。

④ ENVELOPE INDICATOR

⑤のMODEセレクトスイッチで“ENV”選択時のワウ動作反応表示LED。

⑤ MODEセレクトスイッチ

ワウフィルターの動作選択スイッチ。③で加工したエフェクト音を周波数間で動かす操作を5つのモードから選択します。

■AUTO MODE

(a) エンベロープモード “ENV”

入力する音楽ソースの音の大きさによってフィルターが動くモード。音量差の大きい打楽器系のソースや、スクラッチPLAY音に適しています。

(b) LFOモード “∞”

入力する音楽ソースの音が、⑥のGATE VOLUMEで設定した音量以上になると⑧のSPEED VOLUMEで設定した速さで動き出すモード。このモードは低音に反応しやすいので、ハウス等のバスドラ音のビートに合わせてFILTERが動きます。

(c) DOWNモード “↘”

入力する音楽ソースの音が、⑥のGATE VOLUMEで設定した音量以上になると⑧のSPEED VOLUMEで設定した速さで高域から低域へ動くモード。このモードは低音に反応しやすいので、ハウス等のバスドラ音のビートに合わせてフィルターが動きます。

* エフェクトテクニク

左記3つのモードは入力音のレベルに反応してフィルターが動くAUTOモードです。特に(a)のエンベロープモードは、入力音の音量がそのままフィルターの周波数位置を決めるため、入力音量とフィルターの位置をうまく合わせる必要があります。設定の目安は、④の緑(aのエンベロープモードの反応表示)や⑦の赤(b, cのLFO/DOWNモードの反応表示)のLEDが入力ソースの音量差によって点滅する様に、本機への入力レベルと本機⑥のGATE VOLUMEを調節してください。また、ターンテーブルを本機へ直接入力する際は、本機のGATE VOLUMEにて、LEDの点灯具合を調節してください。

■MANUAL MODE

(d) PEDALモード “REMOTE”

別売PEDAL(フットペダル)を足で動かす事により、フィルター周波数を動かすモード。

(e) MANUALモード “MANUAL”

⑨のMANUAL VOLUMEを動かすことにより、フィルター周波数を動かすモード。

⑥ GATE VOLUME

AUTOモード選択時(⑤のMODEセレクトスイッチ→“ENV”、“∞”または“↘”)に、音楽ソースの音量が、GATE VOLUMEで設定したレベル以上になるとワウフィルターが動作します。

⑦ LFO/DOWN INDICATOR

入力音が、⑥で設定したGATEレベル以上になると、LED(赤~LFO/DOWNモード時)が点灯し、ワウフィルターが動作します。

⑧ SPEED VOLUME

AUTOモード選択時(⑤のMODEセレクトスイッチ→“∞”または“↘”)に、ワウフィルターの動作スピードを調整します。

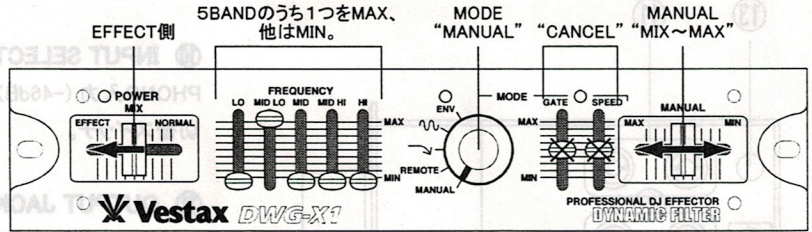
⑨ MANUAL VOLUME

MANUALモード選択時(⑤のMODEセレクトスイッチ→“MANUAL”)に、スライドフェーダーを動かし、手動でワウフィルターを動かします。

使用例

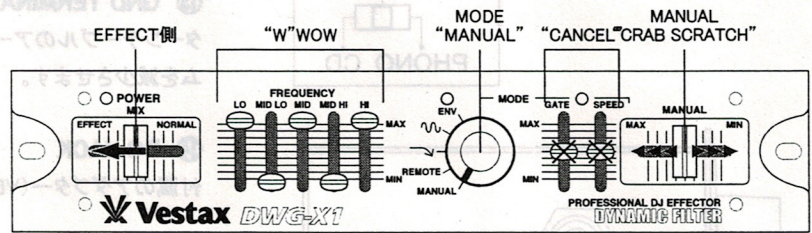
1. “FILTER WOW” SOUND (for FILTER HOUSE)

一本のピークフィルターを全周波数に渡って大きく動かすフィルターワウ。
シンプルなフィルターサウンド。



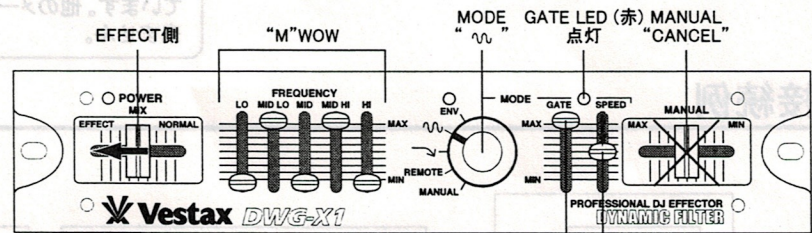
2. “CRAB SCRATCH WOW” SOUND (for HIP HOP)

クラブスクラッチのフェーダーテクを利用したクラブスクラッチワウ。



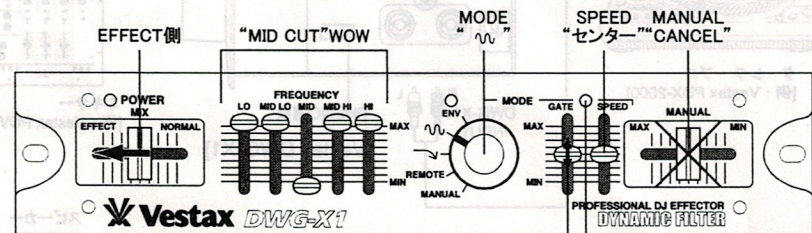
3. “AUTO SCRATCH WOW” SOUND (for HIP HOP)

速いスクラッチサウンドに対応した激しく動くAUTOスクラッチワウ。



4. “BEAT WOW VER.1” SOUND (for HOUSE / TECNO)

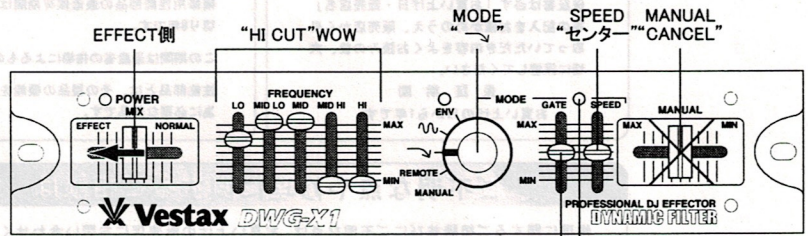
バスドラのビートに合わせて動くビートワウ。



入力音の大小により、GATE VOLUMEを設定。
目安はLFO/DOWN INDICATORがビートに合わせて点滅するよう細かくセット。

5. “BEAT WOW VER.2” SOUND (for HOUSE / TECNO)

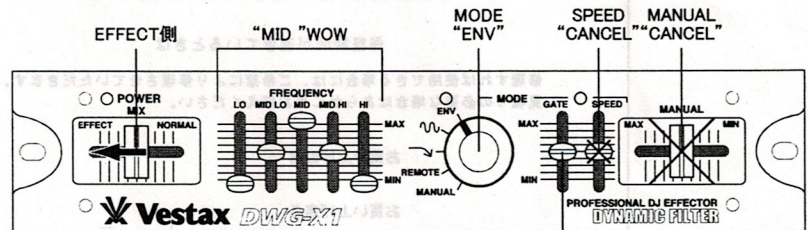
バスドラのビートに合わせて動くビートワウ。



入力音の大小により、GATEボリュームを設定。
目安はLFO/DOWN INDICATORが点灯時間の短い点滅へ合わせる。
(パツについて消えるセッティング)

6. “ENVELOPE WOW” SOUND (for SOUND TRACK / SAMPLING SOURCE)

短い音ネタや、単発のスクラッチ音、
サンプリングしたパーカッション
サウンド用セッティング。



入力音の大小により、GATEボリュームを設定。
音が入ったときにENVELOPE INDICATORが点灯するように合わせる。
(GATEボリュームを上げると点灯方向、下げると消灯方向。)

ご注意

AUTO ワウ機能 (MODEスイッチが“ENV (緑LED)”、“ \sim (赤LED)”時) は入力する音楽ソースの音量の大小によって動作します。サイドパネルのINPUT SELECT SWITCH及び、接続機器の出力ボリュームにより適度にワウ動作を調整してください。過大入力時 (LEDが全点灯状態) や音量が足りない時 (LEDが消灯状態) にはうまく動作しません。

主な仕様

形式	5BAND PASS FILTER
定格入力レベル	PHONO -46 dB
	LINE -10 dB
	CD 0 dB
定格出力レベル	-20 dB (NORMAL)
S/N比	-60 dB (NORMAL)
電源	DC15V
寸法	218 × 44 × 103 (mm)
重量	618 (g)

